



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

## The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」  
アジア地域会長主題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」  
西日本区理事主題 「原点を知り将来に生かす！」  
中部部長主題 「明るく 清く 美しく 一よき隣人として (Befriending) ー」  
金沢クラブ会長主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」 “One for All, All for One”

### 2022 10 月間強調 BF

#### 今月の聖句(山内身ミハルさん)

主はアブラハムに言われた。「あなたは生まれ故郷、父の家を離れて、私が示す地に行きなさい。(中略) アブラハムは、主の言葉に従って旅立った。

創世記 12 章 1 節～4 節

#### 10月強調月間

BF (ビルディングフェロウシップの意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。古切手を集め、皆で一緒に作業して交流を深めましょう。

小田哲也 国際・交流事業主任 (福岡中央クラブ)

#### 10月例会 プログラム

と き	2022年10月20日 (Thu.) 18:30~20:30
と ころ	KKR ホテル金沢
会 費	¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 円 (メネット)
	司会 南 唯乃 君
開 会 ・ 点 鐘	幸正一誠会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ゲスト紹介	幸正一誠会長
食前の感謝	山内ミハルさん
ス ピ ー チ	角海郁子氏
	“生きるを楽しく”
ハッピーバースデー	幸正一誠会長
ニコニコタイム	吉川與志子さん
委員会報告	各 担 当
Y M C A の 歌	一 同
閉 会 ・ 点 鐘	幸正一誠会長

#### 9月 クラブ活動状況

##### 第1例会 (9月15日 Thu.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、西、山内、吉川

(6名)

出席率 : 75%

メネット : 伊藤、数澤

(2名)

ゲ ス ト : 前田氏、北村さん、北村心君、中川詩さん  
中川裕さん (5名)

##### 第2例会 (8月1日 Mon.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、山内、吉川 (5名)

メネット : 伊藤、数澤 (2名)

##### ニコニコタイム

8,000 円

クラブファンド

累計 25,300 円

##### BFポイント

切手 100 g 累計 300 g

現金 0円 累計 0円

会 長	幸正 一誠	中部部長	山内ミハル
直前会長	山内ミハル	中部書記	荒川 恭次
副会長	西 信之		(名古屋グランパス)
書 記	南 唯乃	中部会計	伊藤 仁信
メネット会長	数澤 淑子	事務局長	数澤 輝夫

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30

KKR ホテル金沢 金沢市大手町 2-32

Tel (076-264-3261)

第二例会 : 毎月1日 17:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

## 国家の品格、国民の品格

### 西 信之

エリザベス女王の葬儀中継を見ながら、英国の品格と国民が活きたキリスト教信仰を持っていることを実感させられた。イギリスには度々出張する機会があり、ウエストミンスター宮殿からウエストミンスター寺院を訪れ、そして葬儀後に棺を載せた台車が海軍兵士たちによって運ばれたバッキンガム宮殿までの道—The Mall という長い並木道を歩いたこと、門の外側でじっと動かない衛兵の顔を下から覗き込んでみたこと、などを懐かしく思い出しながら視聴した。

葬儀のオルガン演奏、コーラスも素晴らしかったが、葬儀はキリスト教国であることを知らしめるように勧められた。首相のリズ・トラス氏が、女王が愛した「ヨハネの福音書14章1節～9節」を読み上げた。「イエスは父に至る道」という箇所である、死後の住まいも神様が備えてくださると示されている。葬儀の荘厳さと音楽の純粋さ、心に響く数々の演出は、キリスト教国としての歴史と国民の品格を感じさせられた。

ブリテン島には、もともとゲール人と言われるケルト族の人たちが大陸から移住していた。彼らは、バイキングで有名な北欧の部族が、現在のデンマークとドイツの北部を含むユトランド半島に侵攻してきて以来、イングランド島に移りケルト族と戦い（ロビンフッドはこの時に戦ったケルト族の英雄）、彼らをアイルランド島やスコットランドに追いやり、ブリテン島を支配したのである。現在の英語は、実は、北デンマークの言語が発祥である。アングロ・サクソンというのは、このユトランド島に住んでいたゲルマン系の民族である。

6世紀にはローマ帝国下にあり、アウグスティヌスと約40人の修道士が派遣されて以来、13世紀にはイングランド全体にカトリックが定着する。しかし、王位継承は男子に限られるという規則があるため、離婚を望んだヘンリー8世は王妃カトリーヌを離婚し、カトリックから破門され、自らが宗主となってプロテスタントとしてのイングランド国教会を設立する。この後、血統内での血生臭い争いがカトリック派とプロテスタント派の間で繰り返されたが、ヘンリー8世の遺言に基づいて、1558年エリザベス1世が女王として即位し、イギリスの黄金時代を築いた。エリザベス2世は、聖書の教えに基づいた愛に満ちた振る舞いによって国民の心を惹きつけた。これが、国家の品格というものであろう。

## 角海 郁子氏のプロフィール

京都市立芸術大学（音楽学部）卒業後、神戸市須磨区にある啓明学院中学校、高等学校（関西学院大学継続校）に約40年間勤務。退職後も生活に音楽を！との思いからオカリナを習い始める。現在ライリッシュオカリナ連盟認定講師

## 第27回京都部会に出席して

### 数澤 淑子

9月3日(土)、今期のトップを切って、京都部会が「ウェスティン都ホテル京都」で盛大に開催されました。ホストクラブは京都キャピタルクラブでした。金沢クラブでは「中部部会&創立75周年記念例会」を間近に控え、その準備に追われている最中でしたが、山内中部部長と二人で出席いたしました。私たちは13時からの「メネットの集い」に出席するため金沢駅で待ち合わせなのですが、駅のアナウンスで私たちが乗るべきサンダーバードが約1時間遅れることを伝えていました。原因は先発の列車と鳥との接触事故の処理に時間がかかっているとのこと、その影響で無情にも金沢駅で長時間の足止めを余儀なくされることになりました。ようやく復旧はしたものの大幅に遅れて、会場のホテルに辿り着いたのは何と3時半過ぎでした。残念ながら「メネットの集い」には出席出来なくて、部会のオープニングに辛うじて間に合ったという次第です。

京都部会の出席は初めてでした。会場のホテルは京都駅からシャトルバスで25分、東山の高台にあるゴージャスなホテルでした。部会の出席者が380名超えというのにも圧倒されました。やっぱり京都はすごいです！

～YMCAで、ひとつになる～という第27回京都部会のテーマを掲げて、第1部式典、第2部YYYフォーラム、第3部懇親会という構成で進められました。最後にステージ前に参加者全員が集合して、高いバルコニーからの記念撮影が行われました。

第2部の「YYYフォーラム」では7人の元リーダーが「今思うこと、伝えたいこと」、そしてリーダーをしていて良かったことなど、リーダー卒業後の現在や、リーダー活動の経験がどのように活かされているかを、一人ひとりが実に生き生きと報告されました。ここまでYMCAの活動や人材育成をサポートして来られた京都部ワイズメンのお働きに敬意を表したいと思います。金沢YMCAもかつては元気に活動していた時代があったのにと、羨望に堪えない思いで聴かせていただきました。いつものことではありますが、兎に角、“京都はすごい”の一言です。

## 【9月例会の報告】

9月は会員で今期中部部長の山内ミハルがスピーカーを担当しました。中川詩乃さん、中川裕可里さんが初めてゲスト出席してくださいました。

山内は40数年前、高校教員としてクラス担任の他、当時「生活指導部」と呼ばれていた部署の担当をしていました。そのころ、小学生であった長女、長男の会話の中で、自分の気持ちの伝え方、相手の気持ちの受け止め方に疑問を持ち始め、カウンセリングを学びたくて電話カウンセラーの仲間に入れて頂きました。その中で学びを中心に、電話相談の歴史、相談員としての心構え等、簡単にお話ししました。

話相談だけではなく、日常生活の中でも、「そんなつもりはなかった」のにこちらの思いとは違って捉えられたり、逆にそのつもりはなかったでしょう相手の何気ない言葉に深く傷ついたり…と言う事が度々あります。まだまだ学びを深めなければと努力を重ねている昨今です。  
(山内ミハル 記)



## 第26回中部部会 & 金沢クラブ創立75周年記念例会

9月23日(祝・日)～24日(土) 於 金沢ニューグランドホテル

### 23日 18:30～20:30 前夜祭 参加 33名

幸正会長の司会により、山内中部部長の挨拶、伊藤中部会計の食前の感謝に続いて、岩本悟熊本にシクラブ会長の乾杯の音頭により食事となりました。プログラムは何も用意されておらず、参加者一人一人の自己紹介。「記録はとらず、録音も無し。思うことを何でも話してほしい」とのことで、金沢から一番遠い九州熊本から参加のワイズから始まりました。「記録なし」の安心感とアルコールの助けがあって、参加者の口は軽くなり、ワイズに入ったきっかけ、趣味、特技、はてはお連れ合いとの出会いからゴールインまでの経緯と、日頃聞くことのなかった話が次から次へと飛び出し、笑い拍手が途切れることもなく、中学生、高校生のお嬢さん、男子大学生の将来の夢にも拍手喝采。アッという間に2時間が過ぎ、夜の香林坊に繰り出した一団もありました。



### 24日 9:00～11:00 金沢城跡・尾山神社散策

参加 10名  
観光ボランティアの“まいどさん”の案内で、加賀藩主前田利家公が祭られている尾山神社と金沢城跡を訪ね、玉泉園のお茶席で一服。

### 24日 13:30～14:30 第26回 中部部会

参加 103名  
荒川中部書記の司会により、山内中部部長の開会点鐘、ワイズソング斉唱、数澤中部事務局長による祈祷に続

いて、部長挨拶、来賓紹介の後主任・主査の挨拶ではE M C 事業主任塚本勝己ワイズより「入って良かったワイズ、誘って良かったワイズ」を掲げて、こんな良いことがあるぞと皆様にお伝えしていただきたい。E M C 主査服部庄三ワイズより、昨年ワイワイワイフォーラムでのデイキャンプはOBを含め180名参加できた。新しい人に入って貰って頑張っていきたい。国際・交流事業主任小田哲也ワイズより、来年2月4日の東西日本交流会、6月の西日本大会は熊本で開催を予定。ぜひ、足をお運びください。またE F 献金は円安の関係でホームページを利用して献金をお願いします。



～中部各クラブ部会長からのひと言～

#### ◆金沢クラブ 幸正一誠会長

クラブは楽しくなければワイズじゃないという言葉を受け継ぎ、能登別邸にお招きしてたくさん楽しい企画をご用意し、皆様と心ゆくまで楽しみたい。

#### ◆名古屋クラブ代表 戸田真二会長

今期のテーマは「エンパシー」、当たり前なのが簡単ではない世界がいっぱいあり、視点と価値観に向き合い共感する力を養う。

#### ◆名古屋東海クラブ 橋爪良和会長

設立55年を迎え、第3世代に繋げていけるようにしたい。

#### ◆名古屋南山クラブ 杉山弘時副会長

今年で52年を迎えるが、今年度でクラブ活動を最後

とし、南山農場は継続して野菜づくりを中心とした運営を続ける。

◆名古屋グランパスクラブ阿部一雄会長

今年 30 周年を迎える。名古屋グランパスの継続的支援をどう行うかの指針を2つのテーマにまとめた。1つはキャンプ場の活用と教育、2つはイギリスへ Y M C A の発足を見に行くこと。

◆富山クラブ小泉宗政会長

自然が豊かで美しい富山の持続とアピールをしたい。

◆名古屋グランパス服部ワイズより、24 年 6 月 8 日名古屋で西日本大会を企画のご案内があった。

**24 日 15:00~19:30 金沢クラブ創立 75 周年記念例会**

参加 103 名

山内中部部長の司会により、幸正会長の開会点鐘、ワイズメンの歌斉唱、聖書朗読と祈禱に続いて幸正会長の挨拶

75 年の歴史を受け継ぐことができましたことを心より感謝申し上げます。

親クラブの大阪クラブ様、兄弟クラブである滋賀蒲生野クラブ様、仙台広瀬川クラブ様、富山クラブ様、中部からそして広くは西日本の皆様に支えられているおかげで 75 周年を迎えることができました。会員 8 名平均年齢は 83 歳の小さなクラブですが、「チーム 83」として 80 周年を目指しがんばります！

金沢市長 村上卓氏、西日本区理事 田上正氏、日本 YMCA 同盟会長、川本龍資氏、直前中部部長 渡辺真悟氏、滋賀蒲生野クラブ直前会長 東康彦氏からの祝辞と仙台広瀬川クラブからの祝電が披露されました。



続いて、「復元画でよみがえる金沢城と藩士たち」と題して歴史考証復元画家末松智氏が描いた復元画を元に、鼠多門や二の丸御殿正面玄関がどのように再現されたか、建築学的考察や文献から当時の時代背景を紐解きながら、ロマン溢れる語り口調に、ありし日へ思いを馳せることができました。また、金沢城は実はキリシタン大名である高山右近と宣教師達の影響を受け、南蛮寺やバビロンの空中庭園を模しているに違いないという見解や、三代利常の生母寿福院の姿を解剖学的要素で緻密で繊細に復元していく過程など非常に興味深い内容のご講義を拝聴しました。

続いて、竹澤佐江子氏のフラスタジオの方々 8 名によるあでやかなフラが披露されました。

この後写真室に移動し講師も交えて記念写真の撮影。再び宴会場に戻り、75 周年記念例会の懇親会となりました。

コロナ感染者数の比較的少ない金沢での久しぶりの対面による懇親会は、メン、メネットの交わりを深めたようです。サプライズのワイズメン・メネットによるフラは最高潮に盛り上がり、2 年間 ZOOM による



指導をしてこられた石田由美子（宝塚）さんをはじめ、山内ミハル中部部長、数澤淑子さん、神戸・中道京子さん、神戸ポート・大野智恵さん、大阪なかのしま・吉田由美さん、熊本ジェーンズ・上村眞智子さん、岡山・長壽和子さんの全 8 名の美女がフラをご披露され、会場は拍手大喝采でした。皆様、ZOOM での長時間にわたる練習、おつかれさまでした。

記念例会は、みなさまからのご祝辞とご挨拶に始まり、歴史で金沢を学ぶ講演、加賀料理をふんだんに盛り込んだ金沢名物のどじょうの蒲焼き、金沢を代表する煮物の治部煮、加賀野菜をつかった金時草の揚げ物、五郎島金時ムース、美味しいお食事と最後はフラの余興で開催地金沢での精一杯のおもてなしにて皆様をお迎えできましたことを感謝申し上げます。心ゆくまで楽しんでいただけたことを願い、また皆様とお会いできます機会を楽しみにしております。

（下山 多恵・山内ミハル 記）

**【10 月第二例会報告】**

日 時：10 月 1 日（月） 17：30～19：30

場 所：金沢ニューグランドホテル 蔵

参加者：伊藤仁信、数澤輝夫、幸正一誠、山内ミハル  
吉川與志子、伊藤悦子、数澤淑子

① 10 月例会について

卓話：角海郁子氏

② クラブ創立 75 周年記念例会について

反省と打ち上げについて

③ いも煮会について

今年は内川スポーツ広場がコロナ禍のため、20 人までしか入場できませんのでシングルマザーの会には声をかけず、残念ですが金沢クラブだけで行います。

~~~~~お知らせ~~~~~

★第二例会の日程変更について

11 月から第二例会を毎月第 4 木曜日に変更。

★部会・記念例会の慰労会を行います。

日時：10 月 27 日（木） 18：30

場所：KKR ホテル 会費：4,000 円

★いも煮会について

日時：10 月 29 日 10：00～14：00

場所：内川スポーツ広場 会費：500 円